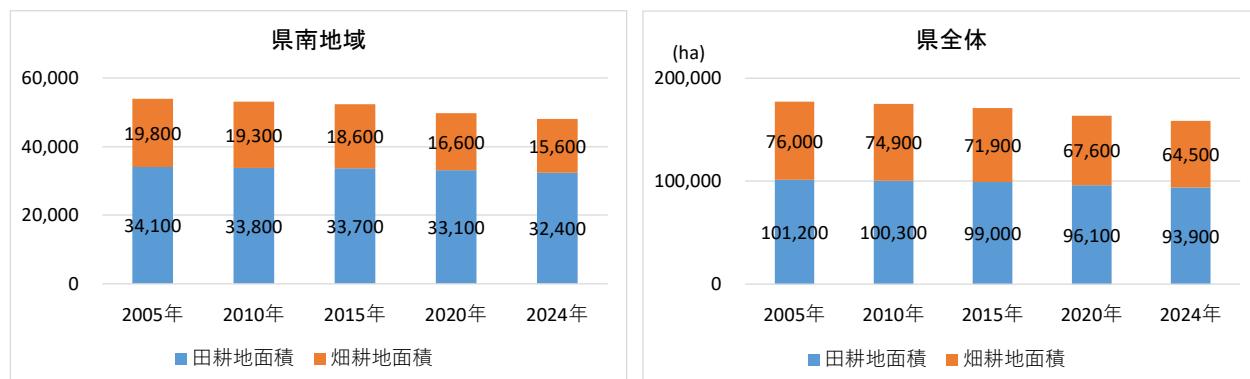


## 県南地域の農林業概況について

### 1 農地

#### (1) 耕地面積

県南地域の耕地面積（田、畑）は、48,000ha（2024年）で、田が約67.5%を占めている。畠は、4年前に比べて1,000ha減少しており、田の減少率（△約2.2%）に比べて、減少率（△約6.1%）が大きくなっている。

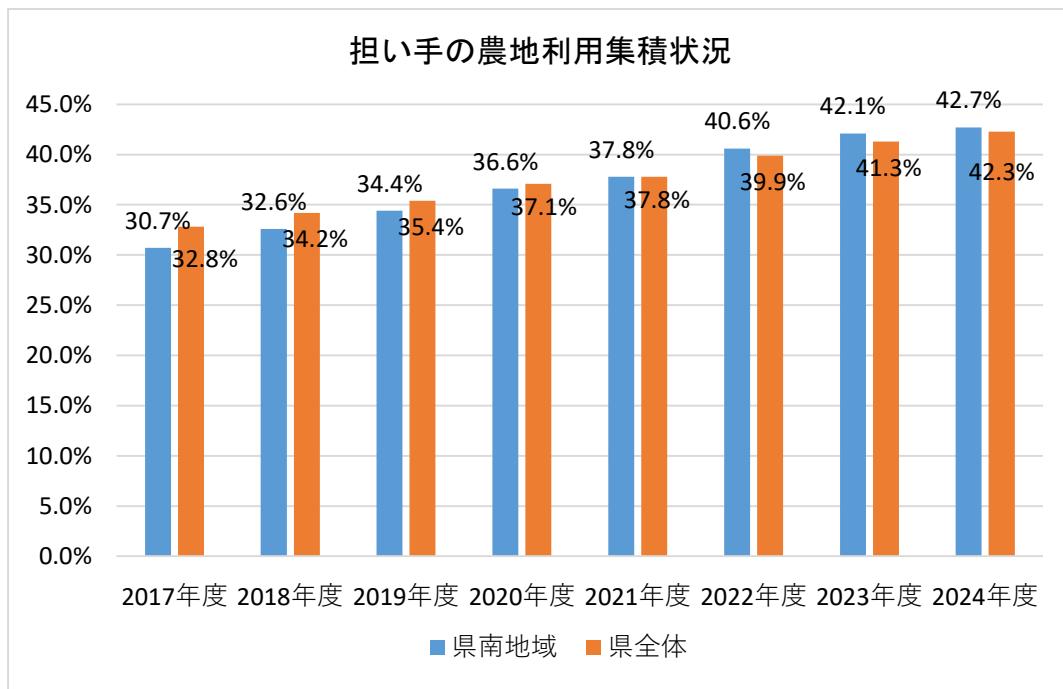


出典：R6 耕地及び作付面積統計

#### (2) 農地集積率

県南地域の農地集積率は、県全体を上回る42.7%（2024年）である。

7年前の2017年度と比べて12ポイント増加しており、担い手への農地集積が進んでいる。



出典：R6 担い手の農地利用集積状況調査（農林水産省）

## 2 農業経営体

### (1) 総農家数と販売農家数

県南地域の総農家数は、18,379戸（2020年）で、県全体の26%を占めており、10年前に比べて8,320戸減少（△31%）している。

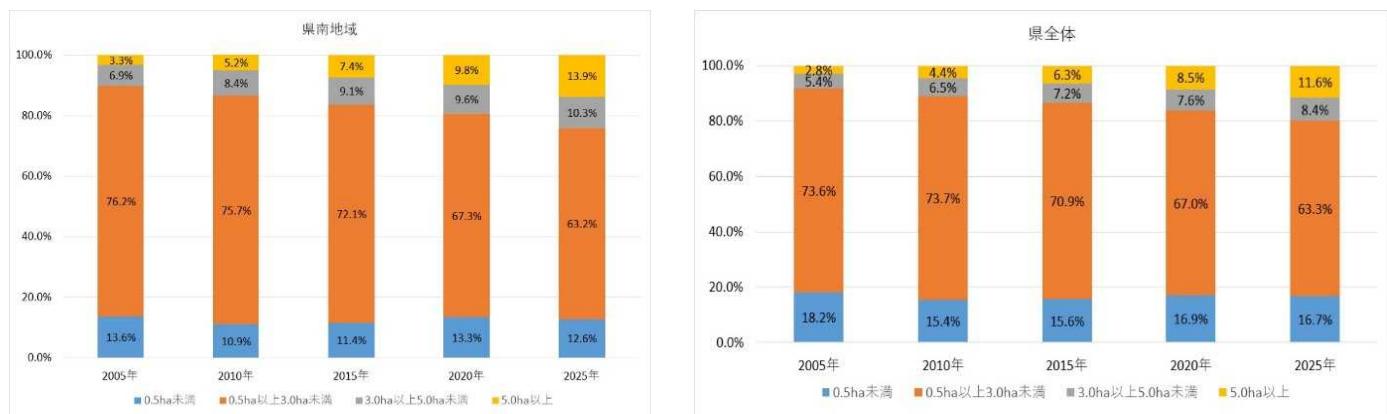
県南地域において、総農家数の65%を占める販売農家数は11,895戸（2020年）で、10年前に比べて7,610戸減少（△39%）している。



出典：農林業センサス 2020

### (2) 経営規模別経営体数の割合

県南地域の経営規模別経営体数の割合は、0.5～3.0ha層が63%を占めているが、10年前に比べて約9ポイント減少している。一方、3.0ha以上の層は増加傾向にあり、特に5.0ha以上の層は、10年前の割合の2倍程度に伸びている。



出典：農林業センサス 2025

### (3) 平均年齢

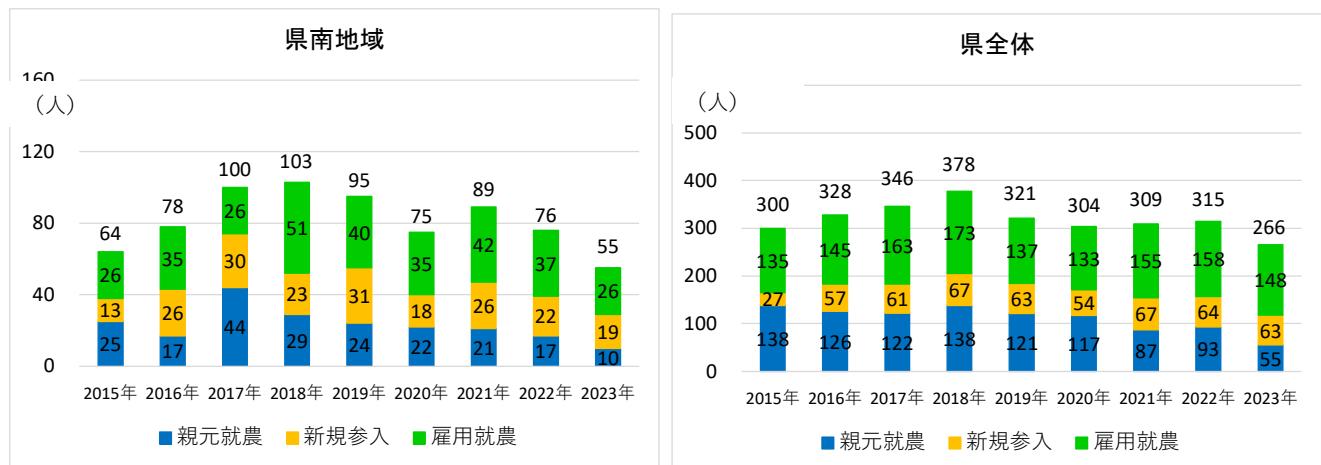
県南地域の基幹的農業従事者の平均年齢は、68.9歳（2020年）で、県全体よりも高く、10年前と比べて高齢化が進んでいる。



出典：農林業センサス 2020

### (4) 新規就農者数

県南地域の新規就農者数は、55人（2023年）で、近年で最多の2018年をピークに減少している。また、近年の新規就農者数の推移は概ね県全体と同様の傾向にある。



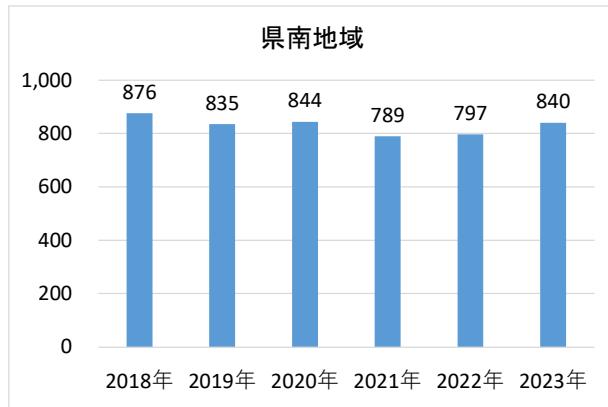
出典：R6 就農青少年調査（県農林水産部）

### 3 生産概況

#### (1) 農業産出額

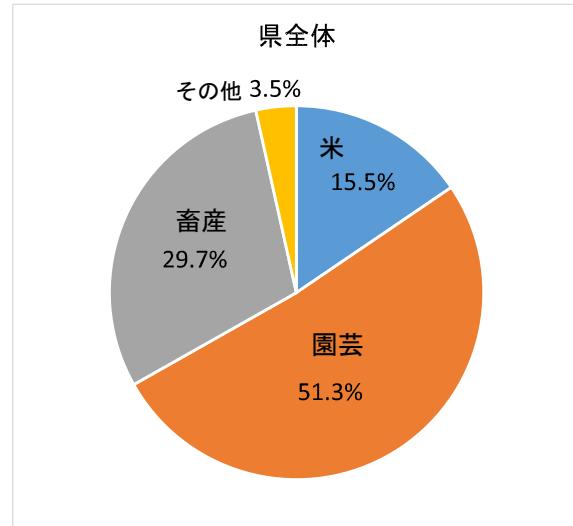
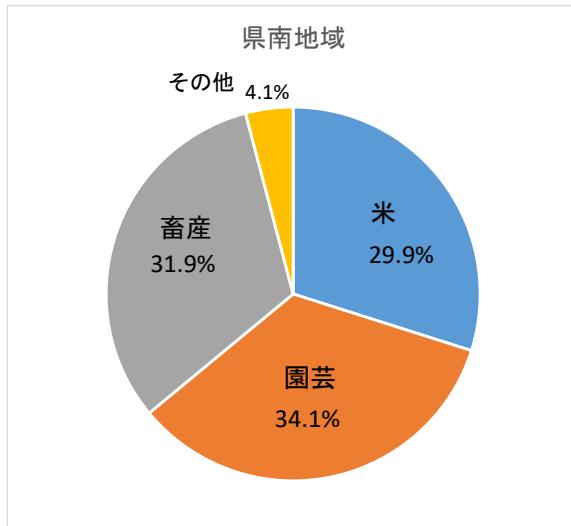
県南地域の農業産出額は、840 億円（2023 年）で、県全体の 18.4%を占めている。県全体と比較して、農業産出額全体に占める米の割合が大きくなっている。

##### ◇農業産出額の推移



出典：R5 生産農業所得統計

##### ◇農業産出額営農類型別割合（2023 年）



出典：R5 生産農業所得統計

## (2) 農産物販売金額規模別経営体数の割合

県南地域の販売金額規模別経営体数は、100万円未満の層が40.0%を下回り、10年前より18.1ポイント減少している。1000万円以上の層は、県全体では17.6%を占めるのに対し、県南地域では12.3%に留まり、高額層の割合が県全体と比べて低い。



出典：農林業センサス 2025

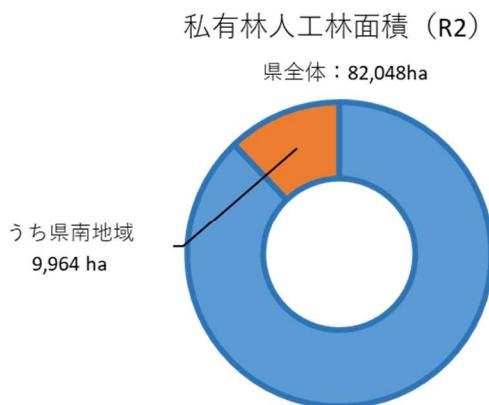
## 4 林業の概況

### (1) 私有林人工林面積

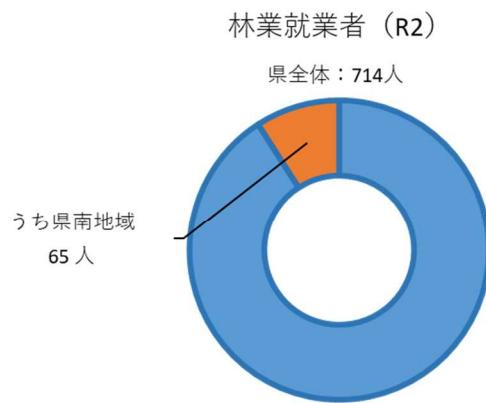
県南地域の私有林人工林面積は、9,964ha（2022年）で、県全体の約1割（12%）を占めている。

### (2) 林業就業者数

県南地域の林業就業者数は、65人（2022年）で、私有林人工林面積と同様に県全体の約1割（9%）を占めている。



出典：農林業センサス 2020



出典：R2 国勢調査